

平成26年度 実績報告について

農業農村多面的機能支払事業

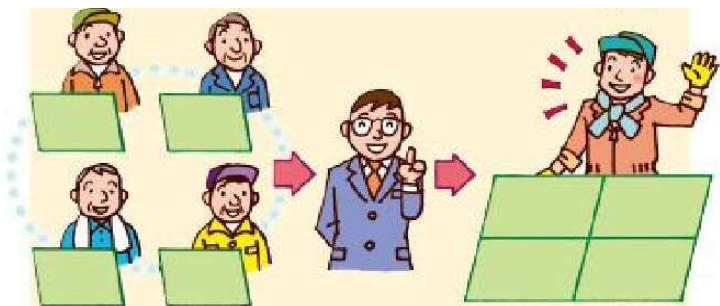
- 農地維持支払
- 資源向上支払(共同)
- 資源向上支払(長寿命化)

1. 事業の概要

1) 新しい農業農村政策

農地中間管理機構の創設

農地の有効利用の継続や農業経営の効率化を進める担い手への農地利用の集積・集約化を加速します。



経営所得安定対策の見直し

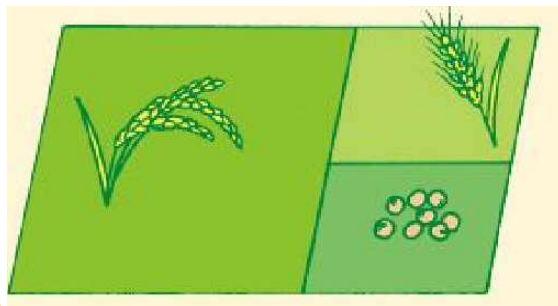
従来の経営所得安定対策(旧・戸別所得補償)の構造改革にそぐわない面を見直しながら、意欲ある農業者が幅広く参加できるようにします。



- 米の直接支払交付金単価
7,500円/10aに削減
(平成30年産から廃止)
- 米価変動補填交付金の廃止

水田フル活用と米政策の見直し

主食用米だけでなく、麦、大豆、飼料用米などの生産を振興。需要に応じた主食用米生産が行われるよう、環境整備を進めます。



- 水田活用の直接支払交付金を充実
- 平成26年産から飼料用米などへの数量支払を導入。
(上限値105,000円/10a)

日本型直接支払制度の創設

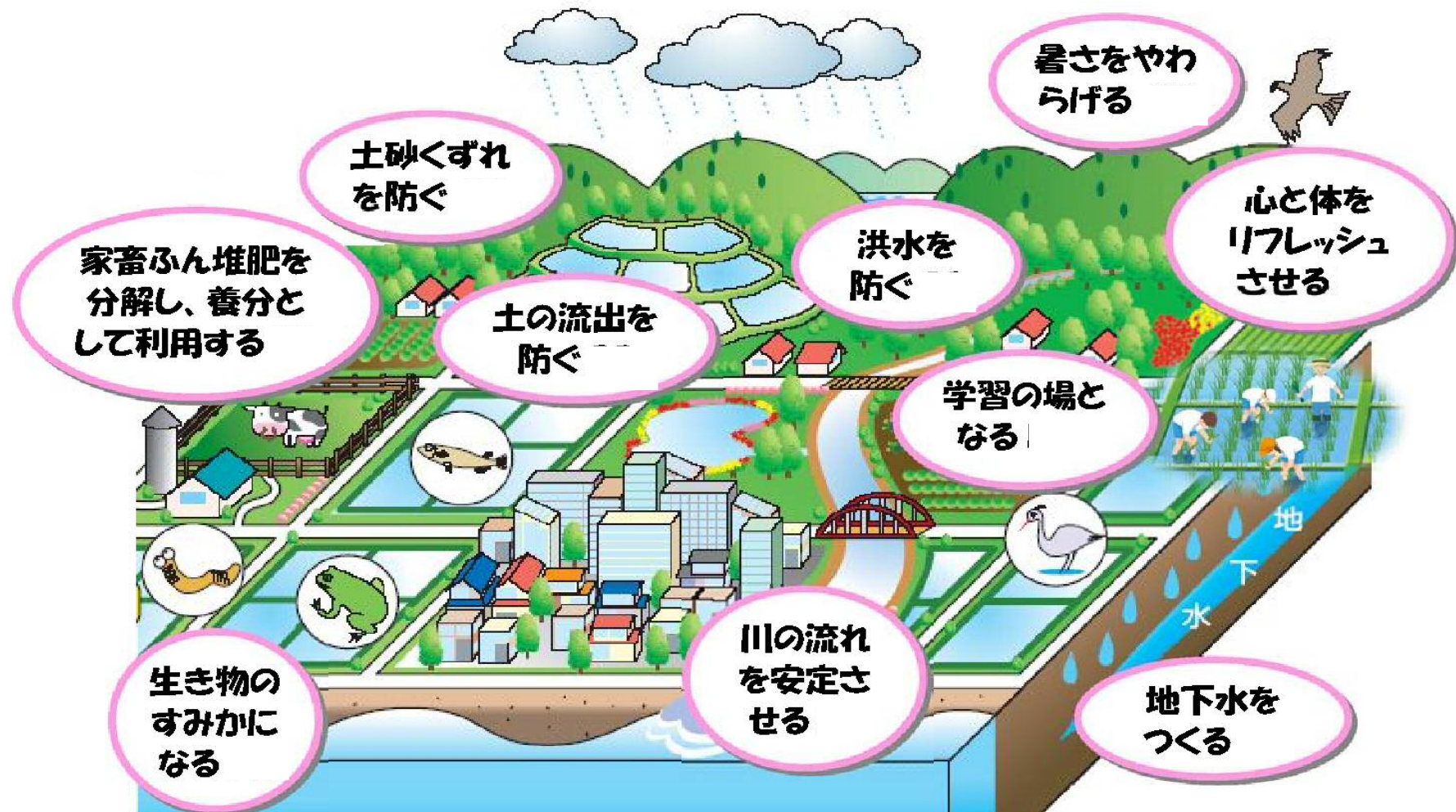
集落コミュニティの共同管理などにより、農地が適切に維持され、将来にわたって多面的機能が十分に発揮されることを目指します。



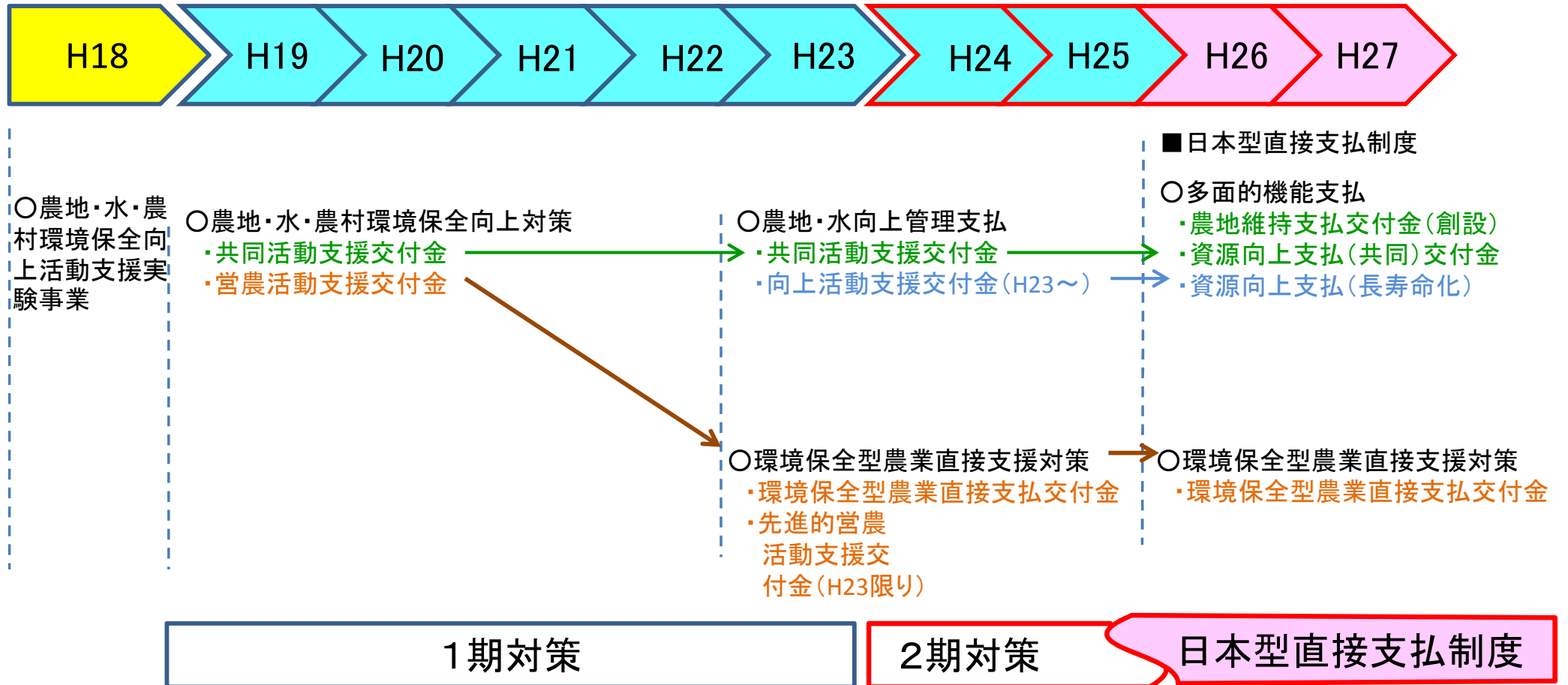
- 多面的機能を支える「農地維持支払」を創設
- 農地・水保全管理支払を「資源向上支払」に組替

多面的機能支払交付金の目的

農地を守ることで地域が受ける恩恵



2. 事業の経緯



★農業の有する多面的機能の維持発揮に関する法律

3. 日本型直接支払制度の概要

多面的機能支払

農地維持支払

多面的機能を支える共同活動を支援

交付単価例：3,000円/10a（都府県・田）

資源向上支払

地域資源（農地、水路、農道等）の質的向上を図る共同活動を支援

交付単価例：2,400円/10a（（共同活動）都府県・田）

4,400円/10a（（長寿命化）都府県・田）

中山間地域等直接支払

中山間地域等の条件不利地域（傾斜地等）と平地とのコスト差（生産費）を支援

交付単価例：21,000円/10a（田・急傾斜）

環境保全型農業直接支払

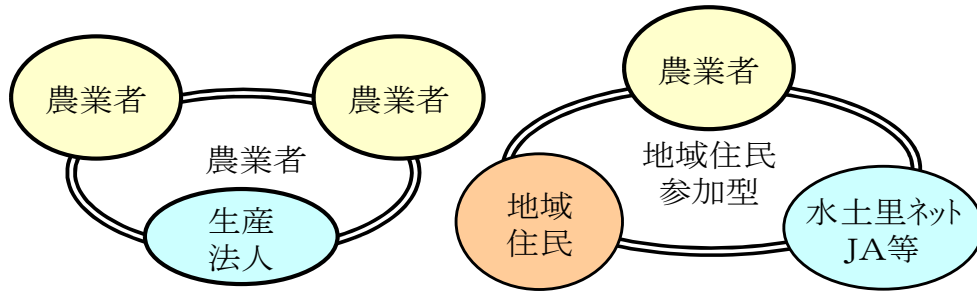
環境保全効果の高い営農活動を行うことに伴う追加的コストを支援

交付単価例：8,000円/10a（カバークロープ）

1 多面的機能支払交付金の概要 (農地維持支払)

○ 交付対象組織

- 農業者のみで構成される組織
又は
農業者及びその他の者（地域住民、団体など）で構成される組織
- 資源向上支払と同組織での取組が可能（農地・水保全管理支払と同様の組織で取り組むことが可能）



○ 対象活動

① 地域資源の基礎的保全活動

点検・計画策定



施設点検



年度活動計画の策定

研修



組織運営に関する研修

実践活動



農地法面の草刈り



水路の泥上げ



ため池の草刈り



農道の路面維持

② 地域資源の適切な保全管理のための推進活動

- ・ 構造変化に対応した体制の拡充・強化
- ・ 地域資源保全管理構想の作成

等

○活動組織の取組状況

1) 市町村数、活動組織数、交付対象面積（農地維持支払）

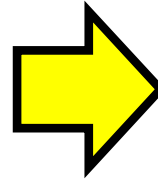
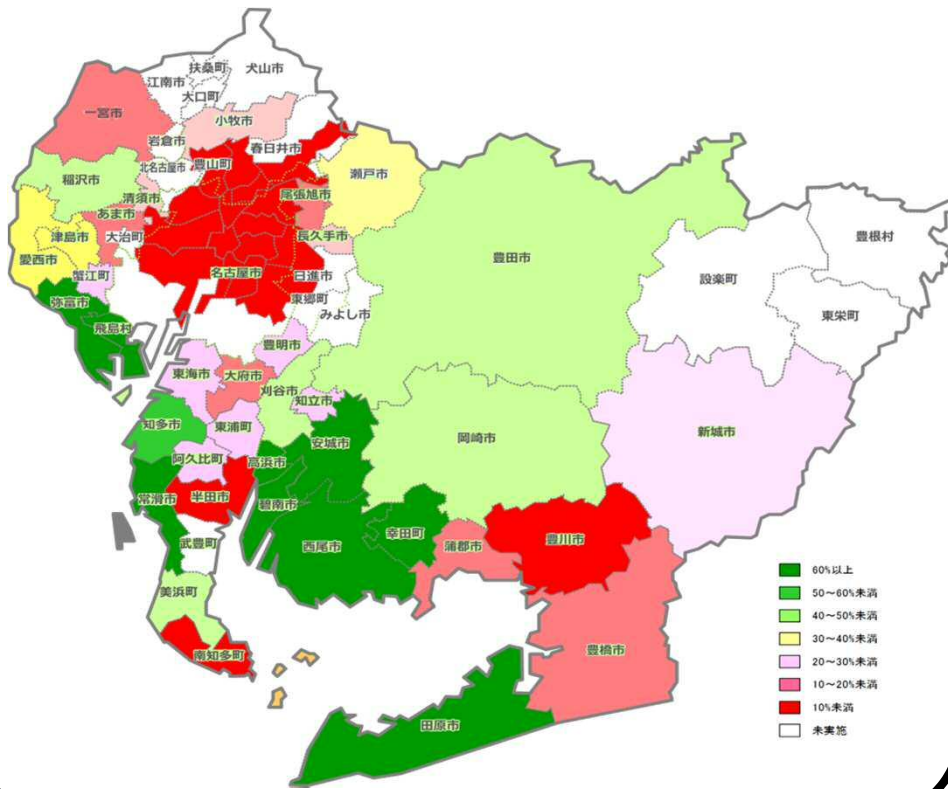
	活動組織数	実施市町村数	農振農用地 H25.12.1	交付対象農用地				カバー率	【参考】H25実績 交付対象面積				カバー率 ※2
				ha	田 ha	畑 ha	草地 ha		田	畑	草地		
全国計※1	24,890	1,327	4,219,000	1,961,224	1,264,541	461,106	235,577	46.5%	1,476,417	1,034,460	360,926	81,031	34.7%
愛知県	422	43	60,069	30,147	20,208	9,931	8	50.2%	25,148	17,771	7,377	0	41.1%
尾張地域	15	8	2,587	548	491	57	0	21.2%	371	325	46	0	14.3%
一宮地域	28	3	6,419	2,288	1,470	818	0	35.6%	1,506	1,006	500	0	23.4%
海部地域	60	6	5,934	3,273	2,959	306	8	55.2%	3,136	2,863	273	0	52.7%
知多地域	40	10	8,070	3,380	1,958	1,422	0	41.9%	2,649	1,666	983	0	32.9%
西三河地域	99	7	9,497	6,714	5,568	1,146	0	70.7%	6,723	5,571	1,152	0	70.7%
西尾幡豆地域	9	1	4,378	3,481	2,592	889	0	79.5%	3,382	2,506	876	0	76.7%
豊田加茂地域	90	1	6,018	2,933	2,528	405	0	48.7%	2,231	1,905	326	0	36.1%
新城設楽地域	31	3	2,825	697	574	123	0	24.7%	562	448	114	0	15.1%
東三河地域	50	4	14,340	6,833	2,068	4,765	0	47.6%	4,588	1,481	3,107	0	32.0%

※1：全国計は平成27年1月31日時点の取りまとめ数値

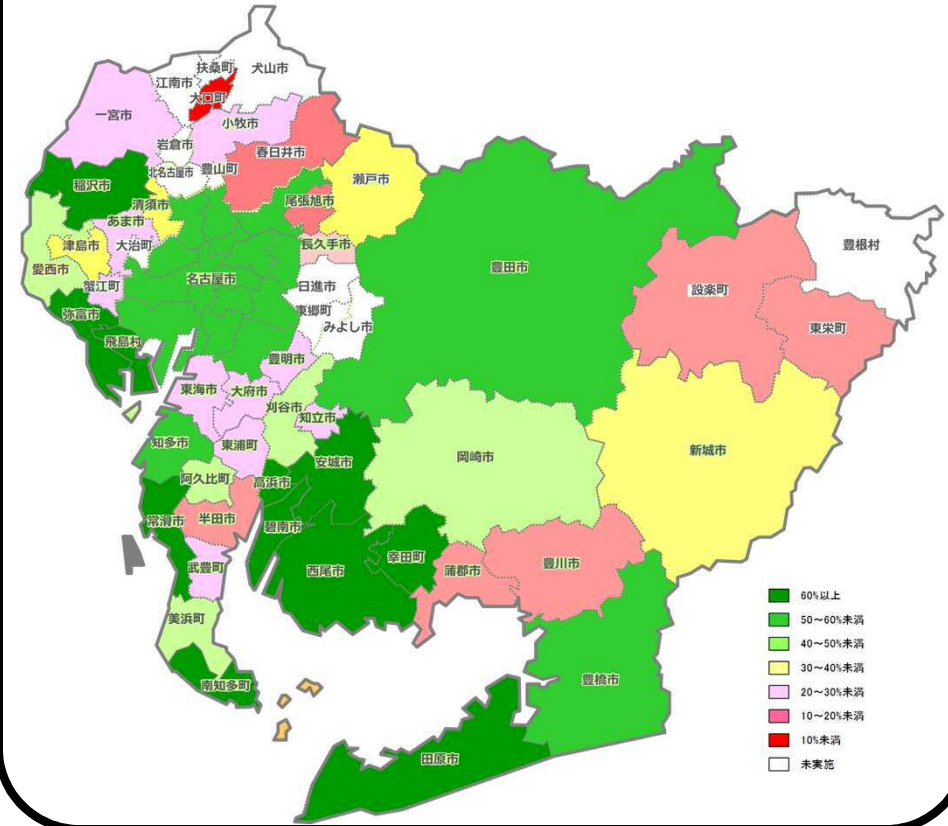
※2：愛知県のカバー率の母数となる農振農用地面積はH24.12.1時点のもので算定

2) 農振農用地に対する農地維持支払のカバー率の推移

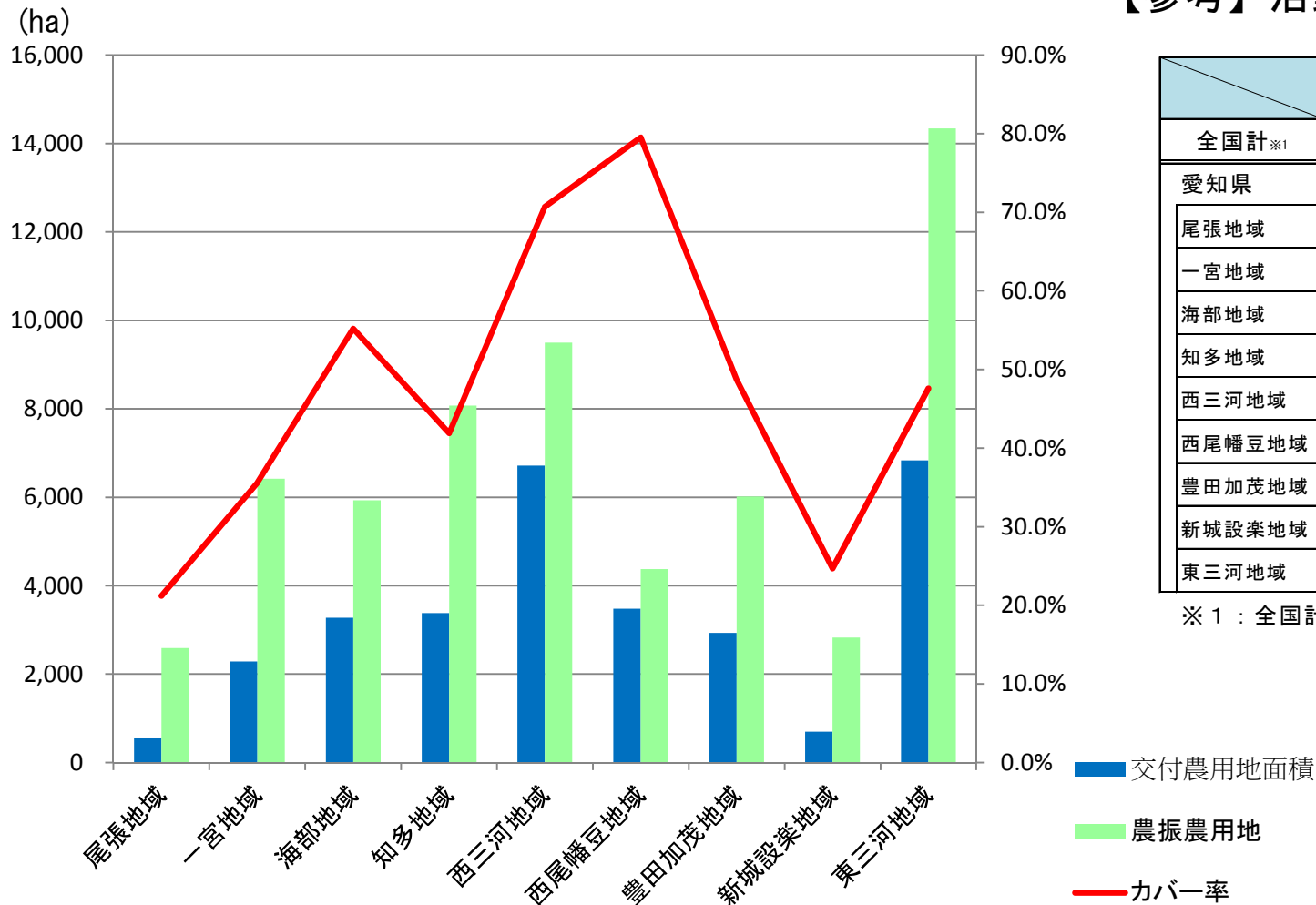
【平成25年度】 41.1%



【平成26年度】50.2%



3) 県内地域毎の農地維持支払のカバー率



【参考】活動組織及び実施市町村の推移

	活動組織数			実施市町村数		
	H26実績	H25実績	増減	H26実績	H25実績	増減
全国計※1	24,890	19,020	↗5870	1,327	1,198	↗129
愛知県	422	317	↗105	43	38	↗5
尾張地域	15	10	↗5	8	7	↗1
一宮地域	28	19	↗9	3	2	↗1
海部地域	60	54	↗6	6	6	→
知多地域	40	30	↗10	10	9	↗1
西三河地域	99	99	→	7	7	→
西尾幡豆地域	9	8	↗1	1	1	→
豊田加茂地域	90	42	↗48	1	1	→
新城設楽地域	31	22	↗9	3	1	↗2
東三河地域	50	33	↗17	4	4	→

※1：全国計は平成27年1月31日時点の取りまとめ数値

4) 対象施設数

対象施設数			
	水路 km	農道 km	ため池 箇所
愛知県	10,026	7,870	439
尾張地域	210	136	23
一宮地域	734	1,264	0
海部地域	1,277	997	0
知多地域	1,079	698	126
西三河地域	2,285	1,397	95
西尾幡豆地域	1,177	1,115	7
豊田加茂地域	1,163	668	58
新城設楽地域	297	220	16
東三河地域	1,805	1,375	114

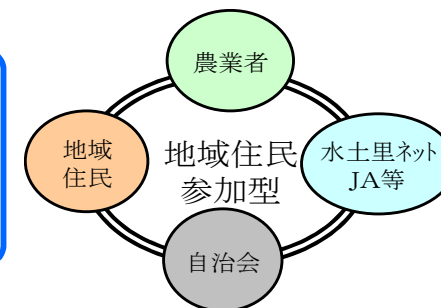
※農道：市町村認定道路等に移行されたものを含む

2 多面的機能支払交付金の概要 (資源向上支払 (共同))

○ 交付対象組織

○ 地域住民を含む組織

○ 農地・水保全管理支払と同様の組織 (農地・水環境保全組織を含む) で取組が可能



○ 対象活動

地域資源の質的向上を図る共同活動

① 施設の軽微な補修

機能診断



施設の機能診断

実践活動



水路のひび割れ補修

② 農村環境保全活動

啓発・普及



生き物調査による啓発

実践活動



植栽活動

③ 多面的機能の増進を図る活動

防災・減災力の強化

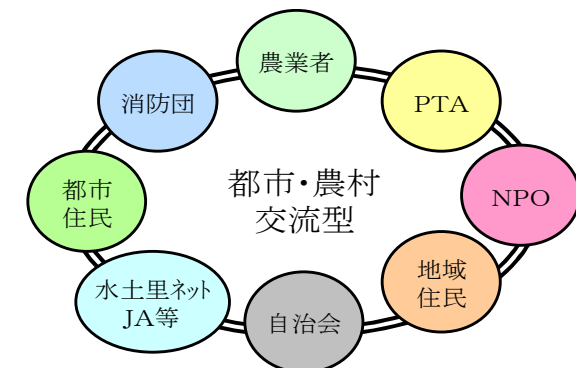


田んぼダム (田んぼに降った雨を、排水口を絞り、ゆっくり排水。一時的に水を貯め、洪水被害を軽減)

農村環境保全活動の幅広い展開



水田魚道の設置



資源向上支払(共同) 事業の成果1/2

農村環境の保全のための活動																									
生物系保全							水質保全									景観形成・生活環境保全						水田貯留・地下水かん養			資源循環
生物の生息状況の把握	生物多様性保全に配慮した施設の適正管理	水田を活用した生息環境の提供	生物の生活史を考慮した適正管理	放流・植栽を通じた在来生物の育成	外来種の駆除	希少種の監視	水質保全を考慮した施設の適正管理	水田からの排水(濁水)管理	循環かんがいの実施	非かんがい期における通水	水質モニタリングの実施・記録管理	排水路沿いの林地帯等の適正管理	沈砂池の適正管理	土壌流出防止のためのグリーンベルト等の適正管理	管理作業の省力化による水資源の確保	農業用水の地域用水としての利用・管理	景観形成のための施設への植栽等	農用地等を活用した景観形成活動	伝統的施設や農法の保全・実施	農用地から風塵の防止活動	施設等の定期的な巡回点検・清掃	水田の貯留機能向上活動	水田の地下水かん養機能向上活動	水源かん養林の保全	地域資源の活用・資源循環のための活動
65	15	6	3	15	67	3	6	11	0	7	13	0	0	0	0	8	179	151	10	0	318	7	0	0	2

資源向上支払(共同)事業の成果2/2

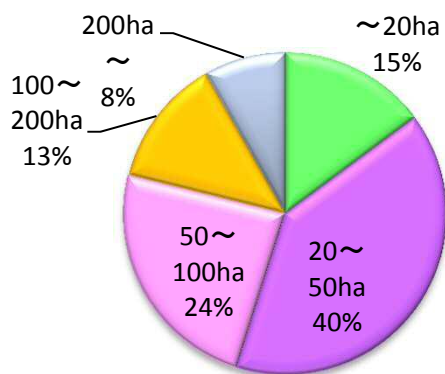
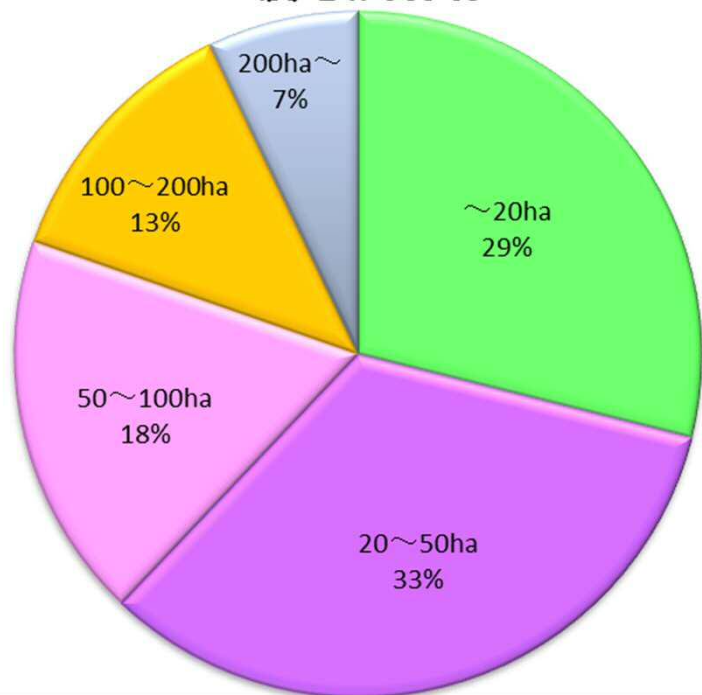
多面的機能の増進を図る活動						
遊休農地の有効活用	農地周りの共同活動の強化	地域住民による直営施工	防災・減災力の強化	農村環境保全活動の幅広い展開	医療・福祉との連携	農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化
13	31	6	16	104	2	15

支援対象とする活動	支援対象とする活動の具体的内容	増進に寄与する多面的機能
①遊休農地の有効活用	・地域内外からの営農者の確保、地域住民による活用、企業と連携した特産物の作付等、 遊休農地の有効活用のための活動	国土保全、水源のかん養
②農地周りの共同活動の強化	・鳥獣被害防止のための対策施設の設置や農地周りの藪等の伐採、農地への侵入竹等の防止等、 農地利用や地域環境の改善のための活動	国土保全、水源のかん養
③地域住民による直営施工	・農業者・地域住民が直接参加した施設の補修や環境保全施設の設置、そのための免許取得や技術習得等、 地域住民が参加した直営施工による活動	国土保全、水源のかん養 自然環境の保全、景観形成
④防災・減災力の強化	・水田やため池の雨水貯留機能の活用、危険ため池の管理体制の整備・強化等、 地域が一体となった防災・減災力の強化のための活動	国土保全
⑤農村環境保全活動の幅広い展開	・農地等の環境資源としての役割を活かした、景観の形成、生態系の保全・再生等、 農村環境の良好な保全に向けた幅広い活動及び高度な保全活動 (農村環境保全活動を2テーマ以上選定する活動組織を対象) (現行の向上活動支援交付金の「高度な農地・水の保全活動」への支援を含めて対象)	自然環境の保全、景観形成 保健休養
⑥医療・福祉との連携	・地域の医療・福祉施設等と連携した、高齢者や障害者の農村環境保全活動への参画や農業体験等を通じた交流活動等、 地域と医療・福祉施設等との連携を強化する活動	保健休養
⑦農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化	・農村特有の景観や文化を形成してきた伝統的な農業技術、農業に由来する伝統行事の継承等、 文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化に資する活動	文化の伝承

■ 交付対象農用地面積規模比率

交付対象農用地面積規模別活動織数比率

※農地維持支払



【参考】 H25実績

県内地域別1活動組織当たりの平均交付金額と交付対象面積

	交付金/1組織	交付面積/1組織
愛知県	2,889千円	71ha
尾張地域	1,462千円	37ha
一宮地域	2,982千円	82ha
海部地域	2,437千円	55ha
知多地域	3,227千円	85ha
西三河地域	2,955千円	68ha
西尾幡豆地域	16,539千円	387ha
豊田加茂地域	1,410千円	33ha
新城設楽地域	1,002千円	22ha
東三河地域	4,787千円	137ha

※1) 交付金/1組織 = 「農地維持」交付金 + 「資源向上(共同)」交付金の合計を農地維持支払の活動組織数で除したもの。

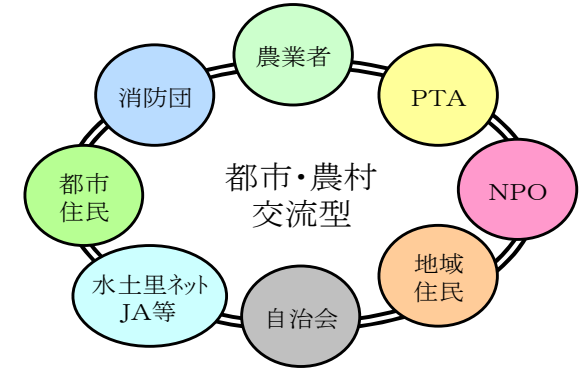
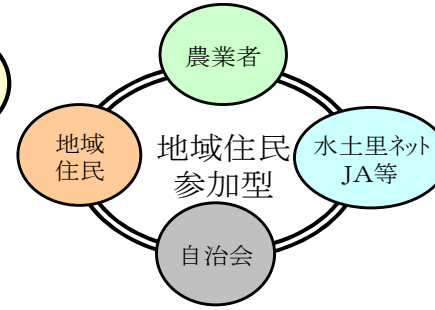
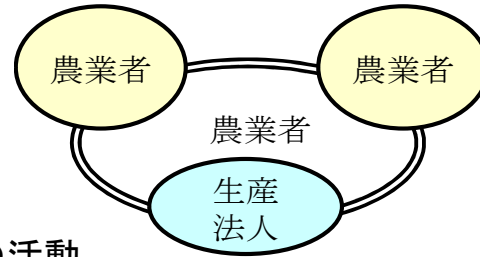
3 多面的機能支払交付金の概要 (資源向上支払 (長寿命化))

○ 交付対象組織

○ 農地維持支払に取り組む組織

○ 対象活動

(2) 施設の長寿命化のための活動



老朽化した水路壁のコーティング



未舗装の農道をアスファルトで舗装

○活動組織数、交付対象面積、対象施設

	活動組織数		交付対象農用地				交付金 千円	長寿命化を行う施設		
	全体	活動組織数	ha	田	畑	草地		水路 km	農道 km	ため池 箇所
				ha	ha	ha				
愛知県	422	208	19,536	13,010	6,518	8	650,072	685.5	51.4	51
尾張地域	15	9	339	304	35	0	14,076	27.5	14.1	2
一宮地域	28	1	698	429	269	0	24,256	6.2	0.0	0
海部地域	60	36	2,177	1,927	242	8	89,704	113.1	2.3	0
知多地域	40	27	1,889	1,296	593	0	63,296	15.7	14.5	27
西三河地域	99	57	4,412	3,868	544	0	176,848	143.7	7.3	4
西尾幡豆地域	9	8	2,437	1,804	633	0	77,700	16.2	0.0	3
豊田加茂地域	90	23	1,723	1,473	250	0	69,812	13.1	6.3	0
新城設楽地域	31	13	367	282	85	0	14,108	8.1	5.2	2
東三河地域	50	34	5,494	1,627	3,867	0	120,272	341.9	1.7	13

資源向支払（長寿命化）事業の成果

水路									農道								ため池										
水路本体				付帯施設					農道本体				付帯施設				堤体本体				付帯施設						
補修 （m又は箇所）			更新等 （m）			補修 （箇所）		更新等 （箇所）		補修 （m又は箇所）		更新等 （m）		補修 （箇所）		更新等 （箇所）		補修 （箇所）		更新等 （箇所）		補修 （箇所）		更新等 （箇所）			
暫定	完成	単位	暫定	完成	暫定	完成	暫定	完成	暫定	完成	単位	暫定	完成	暫定	完成	暫定	完成	暫定	完成	暫定	完成	暫定	完成	暫定	完成	暫定	完成
(7,450)	17,871	m	(1,941)	2,571	(156)	403	(2)	30	(170)	212	m	(0)	2,385	(0)	1	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(0)	4	(0)	1		
		箇所							0	0	箇所																

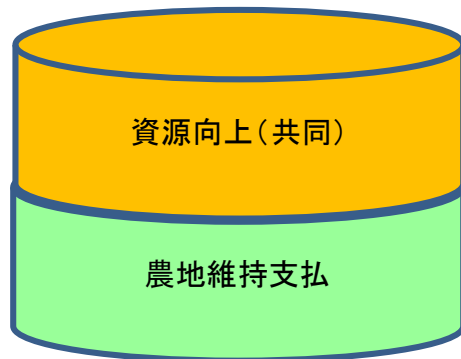
（注1）補修及び更新等の欄においては、施工完了した数量を記載。なお、施工完了数量を右側に記載。また、施工完了数量以外に、資材購入等施工未完の数量がある場合は、これを破線の左側に記載。

（注2）農地に係る施設については、都道府県が策定する対象施設・対象活動に関する指針で追加した内容等を記載。

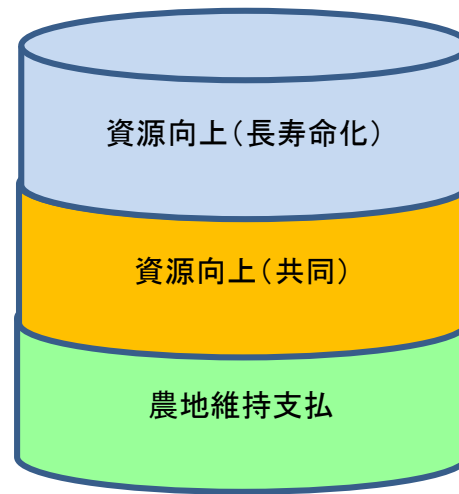
＝参考＝
交付金毎の活動組織



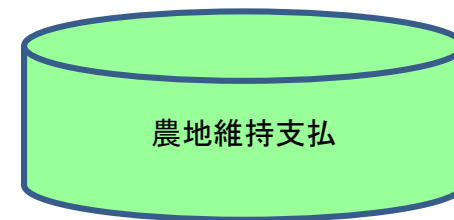
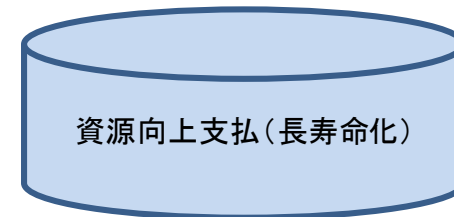
36組織



178組織



193組織



15組織